

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和2年8月11日（14:00～16:00）
------------------	-----	------------------------

1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	11名
-------------------	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	5人	6人	0人	0人	11人

前回の改善計画	家族との情報共有は連絡帳を活用する。遠方の方は電話連絡を確実にし、情報を伝える。職員間での情報共有は連絡帳を活用する。定期的にミーティングを行う。ミーティング以外にも日々カンファレンスを行う。気づきで終わらせず、早めに話し合える場を設ける。
前回の改善計画に対する取組み結果	定期的にミーティングを行い職員間での情報共有はできていた。緊急の事案に対しても早急にミーティングを行い対応できた。関わりの中で支援が必要な点気づきがあれば改善できるように早く対応できた。電話での連絡も対応できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	5人	4人	2人	0人	11人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	4人	7人	0人	0人	11人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	5人	6人	0人	0人	11人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	3人	7人	1人	0人	11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>支援を信頼して頂ける様にご本人ご家族の状況や思いを受容し理解良好な関係形成に努めている。声掛けや気遣い日々の気づきはできている。定期的なミーティングや緊急の対応も職員間での情報共有もできている。ご本人だけでなくご家族や介護者のニーズに添った対応ができている。必要時はご家族と電話連絡を取り情報交換を行うことができている。利用前に在宅環境の把握ができ、また利用後もご家族との連絡を取ることで支援内容や時間帯の変更ができている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>サービス利用当初は探り探りの部分が多くご利用者やご家族が不安を抱えている場合がある。サービス支援に対してご家族が関心がなく連絡帳なども見ていない事もある。ご本人を支える上で必要と思われる事がご家族に伝えきれていない事がある。ご家族の介護力不足や無関心がある。そのようなご家族に向けて声掛けやアドバイスが不足していた。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>ご家族の介護力や認識に合わせた働きかけを行う。ミーティングで職員の情報を共有した上で改善点などご家族に提案していく。連絡帳も継続して活用する。ミーティング以外にも日々のカンファレンス等早急に動ける所は今まで通り行っていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年8月11日 (14:00~16:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	10人	1人	0人	11人

前回の改善計画
にやりほっとの記載の継続し、グループカンファレンスで議題の1つとして上げて身体介助中心となりがちな援助を変えていく。 グループカンファレンスでケアプランやモニタリングの振り返りを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果
にやりほっとの記載の情報等を共有してご利用者の興味のあることを引き出すきっかけを作ることができた。得意とすることを見つけて援助の際に行って頂けた。にやりほっとの記載を参考にグループカンファレンスで話し合ったことを継続して行っている、振り返りも行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0人	6人	5人	0人	11人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0人	10人	1人	0人	11人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0人	8人	3人	0人	11人
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0人	8人	3人	0人	11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	ご本人の生活を支える援助に対しては職員間で情報を共有し、その都度対応できている。にやりほっとを活用する事によってご本人の強みやしたい事ができている。ご利用者のされる行動や発言は否定せずに受容するようにしている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	身体介護が中心となりがちである為、にやりほっとの視点より、ヒヤリハットの視点が強くなってしまいう事が多い。ご本人やご家族との話し合いが少ない。日々の業務で手一杯である。にやりほっとの視点からその方の出来る事、やりがいに繋がる支援に発展していくような関わりが弱い。得意としている事をただ行って頂いてだけになっている。ケアプランへの反映ができいない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	ミーティングにてにやりほっとの視点から個々のやりがいへ繋がる活動を話し合う。その情報を職員皆が共有し関わるができるようにする。業務内容として個々に関われる時間を作る。にやりほっとの記載を継続していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年8月11日 (14:00~16:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	4人	1人	0人	11人

前回の改善計画	にやりほっとの記載の継続を行う。 統一した援助を行うことを基本とし、状況に応じて臨機応変な柔軟な対応を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	にやりほっとの記載の継続により気づきが増えている。状況に応じて柔軟な対応ができている。統一した援助を行い状況に応じてサービスの変更等を行うことができている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0人	0人	10人	1人	11人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	7人	4人	0人	0人	11人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2人	7人	1人	1人	11人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4人	6人	1人	1人	11人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4人	6人	1人	0人	11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
にやりほっとを活用して会話や気づいた点を記録に残している。普段と様子が違う時は、申し送り、様子観察を行っている。日々の生活の観察と職員間で情報収集しながらメンタルや体調に配慮出来ている。職員同志話し合い1つ1つ確認している。体調変化等が見られた時はすぐに職員間での情報共有ができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
にやりほっとを経て次へのアプローチに繋がっていない。何らかの変化に気づき情報の共有はできているがご家族の協力を得ないとできないことについてはあまり対応が進まなかった。状況を伝えてそのまま一方通行で終わってしまうパターンが多かった。にやりほっとの記載が少ない。援助中時間がない時に過剰にお手伝いをしてしまうことがある。にやりほっとの振り返りをミーティングで行っていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
自立支援を念頭においたケアを行う。ケアの方針や援助内容について職員間で情報共有し統一したケアを実施する。にやりほっとの振り返りをミーティングやグループカンファレンスで行いご本人が出来る事を活かせる援助に繋げていく。担当者に情報を送り、内容をまとめてみる。担当者を中心に各ご利用者の対応を考える。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和2年8月11日（14:00～16:00）
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	9人	2人	0人	11人

前回の改善計画	地域交流、テラスの開放、ご家族とのコミュニケーションの強化、連絡帳を活用して情報共有を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	3. 4. 5. 6月はコロナ感染予防のために地域交流テラスの開放は行われていない。連絡帳や電話連絡で情報共有が行われていた。家族とお会いした際には積極的にコミュニケーションを取り情報共有を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	0人	9人	2人	0人	11人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	3人	6人	2人	0人	11人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	2人	5人	3人	1人	11人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	3人	5人	3人	0人	11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ご本人との関わりの中で生活スタイルや物事の考え方を理解しご本人に合った関わり方が行えた。ご家族や地域との繋がりを大事にした関わりができている。サービスを利用しながらご本人が今までしてきた事生活スタイルは維持出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ご本人とご家族との思いが同じでない時がありどこまで関われるかがわからない事がある。民生委員や地域の資源がどれだけあるのか把握できていない。ご本人が高齢になり地域の人との交流が難しくなっている。ご家族が地域との関わりを望んでいない場合もある。独居の方の生活サイクルが把握できていない方もいる。（特に入浴等）今後、新しい生活様式の中でどのように発展していけばよいか不安である。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
独居でご家族との連絡が取りにくい方へ定期的に生活の情報をお伝えする機会を作る。地域に活動内容を確認し、地域で行う事をご利用者にも分かるように掲示することで地域に関心がや興味を持つことが出来るのではないかと。小規模深沢とも協力して地域も広げて活動できるようにする。時間をかけて人間関係作りを行うことで気持ちを受け止め会話もできて心の内も打ち明けてもらえるように努力して職員間の情報交換としてミーティングで話し合い支援していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和2年8月11日（14:00～16:00）
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	2人	8人	1人	0人	11人

前回の改善計画	地域包括支援センターと協力して、地域の資源を利用して支援を行う。 柔軟な対応ができるように、職員同士連携し情報を共有できるように、定期的なミーティングとグループカンファレンスを継続して行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	定期的なミーティングやグループカンファレンスを行うことで職員間の連携や情報共有ができています。ケアマネ以外包括支援センターとの関わりがない。地域資源がどのようなものがあるのかわかりにくい。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	0人	8人	3人	0人	11人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	5人	5人	1人	0人	11人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	4人	7人	0人	0人	11人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	5人	6人	0人	0人	11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ご本人の状況に合わせて柔軟な対応ができている。急な泊まりなどにも対応できている。ミーティングや連絡帳を活かして職員間の連携や情報共有ができている。受診の援助やゴミの収集など社会資源を活用できている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ミーティングに一貫性がなく各利用者のPDCAができていない。職員間で統一したミーティングへの意識が薄い話すことを事前に作るべき。包括と関わることがない。地域の資源がわからない。ご本人の性格上問題があり必要である社会資源を活用できない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 継続して地域包括支援センターと協力して、地域の資源を利用して支援を行う。グループカンファレンスを行い計画、実行、評価して改善点を全体のカンファレンスで話し合う。外部の研修会に参加することで職員個々の知識の向上を図る。ミーティング前のある程度の意見をまとめてそれぞれの考えを持って会議に参加する。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年8月11日 ( 14:00~16:00)

6. 連携・協働

メンバー 11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	5人	0人	11人

前回の改善計画	継続して、テラスの開放や地域の茶の間を行う。地域交流として新たなテラスの活用を検討する。
前回の改善計画に対する取組み結果	テラス開放時には地域の方や子供達との関わりもある。新たなテラスの活用を模索している状況である。地域の茶の間やイベント等で事業所をアピールできた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1人	4人	1人	5人	11人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1人	2人	2人	6人	11人
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	2人	1人	3人	5人	11人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	2人	4人	3人	2人	11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
急変が起こりえる方の緊急時についてのご家族、主治医、訪問看護との対応について話し合いができた。コロナウイルス感染予防前は地域の茶の間や子供達が訪れてくれていた。ご利用者の身体状況の変化に応じて多職種との連携ができている。必要に応じて包括支援センターと協力して支援できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域との連携新しい活動の提案や情報収集作業ができない。コロナウイルス感染予防のためにテラス開放や地域交流ができなかった。地域へ出て行つての活動ができなかった。自治体や地域包括支援センターとの会議に参加できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
新しい生活様式に添った活動を行う為に、地域の活動の様子を把握、情報収集作業を行う。素早く地域の茶の間や地域向けのイベントができるように準備を行う。会議や活動、イベントに参加した際は、ミーティングで各職員へ情報を伝える。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年8月11日 ( 14:00~16:00)

7. 運営

メンバー 11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	3人	0人	11人

前回の改善計画	テラスの活用、茶の間の継続を行う。回覧板を活用する。継続して関わりの中で地域の情報を収集する。地域のイベントや行事にできる限り参加して地域との関係性を構築する。
前回の改善計画に対する取組み結果	茶の間の開催連絡等回覧板を活用できた。地域の情報収集ができていない。地域の清掃作業に参加できた。地域との関係を発展することができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2人	5人	4人	0人	11人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4人	6人	1人	0人	11人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3人	6人	2人	0人	11人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0人	4人	7人	0人	11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ご家族からのご意見に対して真摯に向き合い信頼に繋がるように努めている。テラス茶の間の活用ができた。テラスが開放されて、地域住民や子供達からも事業所を訪問して頂くことができた。ご利用者ご家族地域からの苦情は早急に対応できている。ご意見に対しては職員間で検討し、早急に対応できた。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域との協働ができていない。そのやり方や関わり方が難しい。茶の間は担当者が決まっているので担当以外の職員が雰囲気や関わりが把握できない、可能な範囲で多くの職員が関わる必要がある。今年度はコロナ対策もあり十分な地域向けのイベントは難しい。地域との繋がりを1人1人が理解し地域の事に参加する必要がある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) テラスの活用、地域の茶の間の継続を行う。地域の茶の間は各職員が関われるようにする。全職員が地域との関わり方や地域の中の事業所の役割を意識して取り組みを考えていく。コロナウイルス感染予防に努めながら、地域のイベントや行事に出来る限り参加して地域との関係性を構築する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年8月11日（14:00～16:00）

8. 質を向上するための取組み

メンバー 11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	9人	0人	0人	11人

前回の改善計画	深沢との合同ミーティングと研修会を継続していく。研修会への参加をそれぞれが参加できるように業務の調整を行う。地域連絡会がどのような位置づけの会なのか確認する。
前回の改善計画に対する取組み結果	深沢との合同ミーティングは定期的に行われており、研修会も実施できている。研修担当制にして全ての職員がそれぞれ自発的に学ぶ、調べる機会を作ることができている。地域連絡会の位置づけがわからない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	3人	5人	2人	1人	11人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2人	4人	1人	4人	11人
③	地域連絡会に参加していますか	0人	1人	3人	7人	11人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3人	6人	2人	0人	11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
事故、ヒヤリハットがあった時は職員に報告し、早急に検討や対応ができている。ヒヤリハットを積極的に記録し全職員への周知、再発防止に取り組んでいる。介護福祉士取得の研修会に参加できた。深沢とのミーティングによってお互いの情報交換はできている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域連絡会の位置づけについての知識不足。会議研修等に参加できなかった。業務最優先なので参加できる時間を作る必要がある。深沢から泊まりが来るのに利用者の方の情報が少ない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
小規模深沢との合同ミーティングと研修会を継続する。 小規模深沢のご利用者に関わる時間を増やしお互いの活動や各ご利用者の援助内容を把握する。 研修会へ参加できるように業務の調整を継続していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年8月11日（14:00～16:00）

9. 人権・プライバシー

メンバー 11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	6人	4人	1人		11人

前回の改善計画	人権、プライバシーに対する研修会を行う。小さな気付きでも声をあげることができる意見を言いやすい職場の環境を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	定期的な合同ミーティングで研修会を行うことはできている。定期的にミーティングを行い、小さな気付きも職員皆で共有できている。外部の人権やプライバシーの研修会への参加はなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	11人	0人	0人	0人	11人
②	虐待は行われていない	11人	0人	0人	0人	11人
③	プライバシーが守られている	7人	4人	0人	0人	11人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	5人	4人	1人	1人	11人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8人	2人	1人	0人	11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体拘束や虐待等なく介護を行うことができた。研修会を開催し、普段の関わりの振り返りを実施している。排泄や入浴時で援助時、プライバシーが配慮されている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
成年後見人制度が必要な方へ必要性の理解をして頂くことができない。プライバシー人権を配慮しているが、ご本人からご家族へ伝わる事もあり、ご本人だけでなくその向こうにはご家族も居られる事を配慮する必要がある。職員とご利用者の関係性が長く、親しみを込めている場合もあるが目上の人に対する意識が低い。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
人権プライバシーに対する研修会を行う。外部の研修会に参加する。定期的に研修会やミーティングを行い、全職員がプライバシーや人権について配慮できるようにする。	